

Agilent InfinityLab Pro iQ 質量検出器

製品データシートおよび仕様



Pro iQ (G6160B)

製品仕様

パラメータ	値
周囲動作温度	15 ~ 35 °C (59 ~ 95 °F)
湿度	40 °C (104 °F) で相対湿度 < 95%
使用高度	最高 3,000 m (9,842 ft)
電圧	100 ~ 120 V AC および 200 ~ 240 V AC、-5 %、+10 %
電源周波数	50 または 60 Hz、± 5 %
N ₂ ガス純度	> 95 %

G6160B Pro iQ の仕様

パラメータ	仕様	
システム制御	OpenLab CDS (CDS 2.7 以降) で操作する Agilent Infinity II / Agilent Infinity III シリーズ HPLC/UHPLC システムや、Agilent シングル四重極 LC/MS システムなどの完全なシステムコントロールが可能なデータシステム	
タイムプログラミング	– 選択イオンモニタリング (SIM) – SIM モードでのフラグメンタ電圧 – MS ダイバータバルブ	
対応イオンソース	エレクトロスプレーイオン化 (ESI)、大気圧化学イオン化 (APCI)、マルチモードイオン化 (MMI) イオン源	
オートチューン	独自のチューンソリューションを用いてポジティブおよびネガティブイオン化モードでイオン光学系および質量キャリブレーションを自動的に最適化 (SWARM)	
定期オートチューン	オートチューンまたはチェックチューンは、毎日、毎週、または毎月自動で実行するようにスケジュールすることが可能	
検出器	10 kV、高エネルギーダイノードおよび高ゲインエレクトロンマルチプライヤホーン	
真空システム	ターボ分子ポンプ 1 つとメカニカルポンプ 1 つ	
VacShield	大気開放をすることなくイオンインジェクタキャピラリーの容易なメンテナンスと堅牢な動作を実現	
パラメータ	測定方法	仕様
感度：IDL ESI ポジティブ	レセルピン 200 fg をカラムに注入、 m/z 609.3 から SIM を用いて定量	信頼度 99 % で IDL < 70 fg
感度：S/N ESI ポジティブ	レセルピン 1 pg をカラムに注入、 m/z 609.3 から SIM を用いて定量	S/N > 200:1
質量範囲		m/z 2 ~ 1,600
質量分解能 (オートチューン)	半値全幅 (FWHM)	0.4 Da、Narrow (m/z < 1,500) 0.7 Da、Unit 1.2 Da、Wide 2.5 Da、Widest
質量精度		m/z 2 ~ 999 で ± 0.1 Da m/z 1,000 ~ 1,600 で ± 0.2 Da
質量安定性	m/z 622、室温で < 0.1 DA を 24 時間維持可能	24 時間で ≤ 0.1 Da
ダイナミックレンジ		> 6×10^6 、LOD から最大 6 桁の直線ダイナミックレンジを実現
極性切り替え (エレクトロニクス)		≤ 15 ms
取り込みおよびスキャンモード		自動取り込み：LC メソッドおよび分析対象化合物のターゲット質量を基に、MS パラメータを自動設定：SIM およびミックスモード (さまざまなスキャンモードを同時取り込み)
最高スキャン速度		15,000 Da/s
最小 SIM ドウェルタイム		1 ms
電源		100 ~ 120 VAC、50/60 Hz (ESI) 200 ~ 240 VAC、50/60 Hz (APCI、MMI)
寸法		幅 × 奥行 × 高さ：39.6 cm × 54.8 cm × 35.0 cm
重量		47 kg

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタマコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。
本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE-010649

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2025
Printed in Japan, October 30, 2025
5994-8784JAJP